



『未来への架け橋』

() 小学校 (5) 年 () 組
名前

学習ガイド (小学校5年生 国語)

(1) 前回の復習です。18 ページから 22 ページまでの「だいじょうぶ だいじょうぶ」を 6 分程度で読めるように、チャレンジしてみましょう。

(2) 前回の復習です。34 ページから 39 ページまでの「動物たちが教えてくれる海の中の暮らし」を 8 分程度で読んでみましょう。

「動物たちが教えてくれる海の中の暮らし」の中で使われている次の言葉の意味を調べましょう。「平均」「データ」「哺乳類」「範囲」「対象」「装置」他にも、難しい言葉の意味を調べてノートに書こう。

(3) 漢字ドリル (スキル) を 20 分程度で進めてみましょう。

(4) 教科書 44・45 ページの「漢字の成り立ち」を読んで、ノートにまとめてみましょう。最後に、45 ページ右下の問題を考えてみましょう。

(5) 山場で起こる変化について考えよう「世界で一番やかましい音」を学習しよう。58 ページから 70 ページの音読を 17 分程度でできるようにしよう。

(7) 「世界で一番やかましい音」の中で使われている言葉で難しい言葉の意味を 7 つ程度調べてみよう。

(8) 学校から送ってきた漢字ドリル (スキル) を 20 分程度で進めてみましょう。

《保護者の皆様へ 関わり方のポイント》

(1) 音読については、読み終えるまでの目安の時間を示していますので、できる範囲で聞いていただき大いに褒めてあげてください。

(2) 教科書の中には子どもたちの日常会話ではあまり使い慣れていない熟語も掲載されています。家庭に国語辞典があれば調べるように促すことも有効です。また、国語辞典が手元にない場合は、意味を一緒に考えたり教えてあげたりしてください。言葉の意味を知ることによって、理解が深まり定着につながります。

(3) 漢字練習については、学校から送ってきた漢字ドリル (スキル) などを使って進めるように声かけください。

学習ガイド（小学校5年生 算数）

★ 生活の中で量が変化するものには、どんなものがあるだろう。そして、変わり方には、どんな決まりがあるか考えてみましょう。

(1) 28～29ページをみて、問題をよく読み、29ページの表の空いているところを書き込みましょう。

(2) 31ページの図を読んで、⑦の表の空いているところを書き込みましょう。

(4) 教科書の問題にあるように、一方が増えると、もう一方も増えるようなことを探しましょう。（お菓子の個数と値段、身長と体重等）

《保護者の皆様へ 関わり方のポイント》

5年生は自分で計画を立てて学習を進めたり、予習をしたりするなど自ら学ぶ態度を育てましょう。がんばりを認め褒めて、学ぶ意欲を高めるようにして下さい。

(1) 比例の学習に向けての準備です。問題をよく読んで、表にかかせて下さい。変わり方の決まりに気づけるとよいです。

(2) (1)と同様、問題をよく読んで表をかかせて下さい。

(3) 4年生で学習した図です。わり算やかけ算の文章題や割合、比例など様々な内容に応用ができる図です。かき方や意味をもう一度復習させて下さい。

※5年生の教科書P284～285に図のかき方が載っています。

(4) ともなって変わる2つの量についてなるべくたくさん考えさせてください。比例でも、比例でなくても構いませんが、2つの量のどちらも増えるものを探させて下さい。

※ 算数の教科書にはQRコードが印刷されています。スマホ等で利用可能ですので、ご活用下さい。

学習ガイド（小学校5年生 社会）

★ 教科書や地図帳を活用し、国土の様子を楽しく調べましょう。また、考えを図や文章でまとめる活動にチャレンジしましょう。

(1) 「わたしたちの国土」(教科書5年㊦P12～P13)をもとに、地図帳も活用しながら、日本の様子について次のことをこれまで使っていた社会科ノートにまとめよう。

- ① 日本の国土を構成する主な島々にはどのような島がありますか。
 - ② 日本のまわりには、どのような国がありますか。また、それらの国は東京からどのくらいのきよりがありますか。
 - ③ 日本のまわりの海の名しょうを調べましょう。
- ※ 調べたことを、図や文章を使ってノートにまとめましょう。

(2) 「わたしたちの国土」(教科書5年㊦P14～P15)を読み、次のことをまとめよう。

- ① 日本の領土の範囲と領土をめぐる問題について調べ、これまで使っていたノートに図と文章でまとめましょう。また、教科書P15「まとめる」の表の中の四角に、言葉を入れてみましょう。

(3) 「国土の地形の特色」(教科書5年㊦P16～P19)や地図帳をもとに、日本の様子について、これまで使っていた社会科ノートにまとめよう。

- ① 教科書P16～P17を読み、教科書の写真に出ている空から写した9つの写真の場所を地図帳で確かめ、地図帳に印をつけましょう。
- ② 国土の地形には、場所によってどのような違いがあると思いましたか。9つの写真の場所の特色をもとに、気づいたことを100字以内でこれまで使っていた社会科ノートにまとめてみましょう。
- ③ 教科書P18～P19を読み、山地や平地の特色や広がりはどうなっているか調べ、教科書の言葉(山地・山脈・平野・火山など)を使い、100字以内でこれまで使っていた社会科ノートにまとめてみましょう。

《保護者の皆様へ 関わり方のポイント》

(1) 「わたしたちの国土」の学習では、可能であれば、教科書P15の「ことば」を使って、日本の国土について説明するよう促し、お子さんの説明を聞いてあげてください。調べたことを相手に説明することで、学びが深まります。

(2) 「国土の地形の特色」の学習では、地図帳を活用します。地図帳には、日本の主な山の高さや川の長さなどの資料があります。それらが日本のどこにあるかお子さんに尋ねることで、興味関心を広げ、学びを深めるきっかけにすることができます。

学習ガイド（小学校5年生 理科）

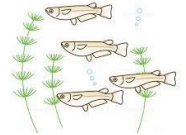
★ 今回は、メダカのたんじょうについて考えてみましょう。

学校が再開して、メダカたちに会えることを楽しみにしててください。

(1) 教科書44～47ページを読んで、メダカの見分け方を調べましょう。

①おすとめすのちがいが分かるように、せびれやしりびれに気をつけて、47ページを見てノートにスケッチしましょう。

②ちがいで分かったことをノートに文でまとめましょう。



(2) 教科書46ページを読んで、メダカの飼い方を調べましょう。

①飼う時に必要なものやポイントはどこかを読んで、自分なりにみつけましょう。

②教科書46ページを見て、ノートに水そうの絵を描いたり、飼い方や観察の仕方を文でまとめたりしましょう。

(3) メダカのたまごの変化について調べましょう。

①教科書48ページの6行を読んで、ノートに書き写し、太字で書かれている言葉を覚えましょう。

②メダカのたまごは、どのように変化して、子メダカになるか調べましょう。

○教科書50～52ページを見て、ノートに絵や言葉を書き写してまとめましょう。

(4) 教科書49ページを読んで観察の仕方を調べましょう。

○使う実験道具や大事なポイントを見つけましょう。

(5) 教科書179ページの「そう眼実体けんび鏡」の使い方を調べましょう。

○使い方①～③までをノート等にご書ぎしましょう。

(6) 教科書179ページの「解ぼうけんび鏡」の使い方を調べましょう。

○使い方①～④までをノート等にご書ぎしましょう。



(7) メダカのたんじょうについて、自分なりに考えたことをノートにまとめましょう。

○教科書188ページのチャレンジ問題①②に挑戦してみましょう。

○教科書53～55ページを読んで、メダカのたんじょうなどについて、興味がわいたらもっと調べてみましょう。

《保護者による関わり方のポイント》

「NHK (Eテレ)」で毎週火曜日9時35分～9時45分に理科の番組「ふしぎエンドレス」が放送されています。また、インターネット（「NHK for school」など）を利用すると、これまでの学習を見ることができます。インターネットを利用するときは、お子さんと一緒に機器を使うなど正しい使い方を教えていただくようお願いします。

学習ガイド（小学校5年生 外国語）

<書く>

- 教科書3ページを読んで、「あなたが英語を使って将来したいこと」を書いてみましょう。
- 教科書90, 91ページをしましょう。
※書き始めの場所（赤点）や形のちがいが、手の動かし方に気をつけて、ゆっくり書きましょう。

<読む・発音>

- 教科書8ページを見て、知っている英語や、慣れ親しんできた英語表現を言ってみましょう。
- Unit1 [Hello, friends.]
 - ・ Picture Dictionary のスポーツ〈7ページ〉学校〈24ページ〉色〈6ページ〉食べ物〈8ページ〉を見て、指をさしながら発音してみましょう。

<コミュニケーション>

- 教科書 Unit1 [Hello, friends.]
 - ・ 13ページの「Let's Try 3」で、自分の似顔絵、名前〈大文字〉好きな色と食べ物について書き込み、声に出して言ってみましょう。〈お家の人に聞いてもらいましょう〉
 - ・ 14, 15ページを見て、Step1~3までのふたりのやりとりを読み、「名刺交換」の見通しをもちましょう。
 - ・ 教科書の巻末についている名刺カードに、自分の名前と好きなもの・ことの絵をかきましょう。〈2枚あります〉学校で使うのでなくさないようにしましょう。
 - ・ 「E-M-I-L-Y. Emiiy.」のように、自分の名前のつづりを読んでもみましょう。

※ 教科書や「Picture Dictionary」の裏表紙、または、QRコードがついているページを活用して、スマホやパソコンで動画を見たり、発音、歌などを聴きながら学習したりすることができます。可能であれば、利用してください。

※ 福岡県教育委員会から出された「小学校家庭学習サポート情報②」小学校外国語〈英語〉編で、紹介された教材に取り組んでみてもいいです。〈お家の人と相談して使いましょう。〉

《保護者の皆様へ 関わり方のポイント》

- (1) スマホやタブレットから、QRコードが読み取れますので、可能であれば、一緒にご覧ください。パソコンでもアドレスを入力すれば、同じサイトにアクセスすることができます。
- (2) アルファベットの書き方に取り組んでほしいと思います。4線の使い方や字形・書き順が正しいか、見てあげてください。
- (3) パソコン等が使えない時は、本を読んだり文字を書いたりする学習を進めてください。